

町の考えを問う

6議員が一般質問



一般質問とは…

議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質すことをいいます。議員1人あたりの持ち時間は1時間です。今定例会では6議員が一般質問を行いました。

- ◆最上川を活かせ
- ◆駅前宅地の有効活用は
- ◆農業の活性化策は

齋藤 公一 議員 19ページ

- ◆空き家の適正管理
- ◆秋田県東成瀬村の教育に学べ

小玉 勇 議員 16ページ

- ◆人材支援 なぜ受けない
- ◆減反廃止に向けどう対応する
- ◆交流人口拡大策は

村岡 藤弥 議員 20ページ

- ◆町道、流雪溝 整備をどう進める
- ◆駅東地区の開発を早期に進めよ

関 幸悦 議員 17ページ

- ◆入札制度 改革の成果は
- ◆トップセールスの自己採点は

村形 昌一 議員 21ページ

- ◆暮らしに役立つ 予算案か
- ◆地方創生の具体策を

遠藤 宏司 議員 18ページ

消費喚起で町を元気に

補正予算等の審議

一般会計予算 〔全員賛成〕

地方創生

小玉 勇 議員

町 内宿泊施設への宿泊者に町内で使える千円のクーポン券を発行することだが、町民へのメリットはあるのか
町長 まず商店街の活性化、さらには町の活性化につなげていきたい。

村岡 藤弥 議員

国 の地方創生対策は膨大な種類がある。めまぐるしく変わる情報に現在の職員体制で対応できるのか。
町長 総務企画課で取り組んでいるが、人員不足だと感じている。それなりの人的配置を考えたい。

遠藤 宏司 議員

ク ーポン券やプレミアム商品券で町内

での消費を喚起することは評価できるが、町民に直接役立つ支援は考えられなかったのか。
産業振興課長 町外から来た方からお金を使っていたことで、町内の商店や人の動きも活性化し、地域の活性化につながるかと考える。

6次産業化

村形 昌一 議員

6 次産業化支援補助金の全額となる10万円を減額するようだが事業の推進にならないのではないかと。
町長 予算は使われないが自然薯ドレッシングの開発など、町内企業の支援を得ながら町としても支援している。今後は視察研修なども実施したい。

関 幸悦 議員

物 産交流は6次産業商品開発も含まれているので、積極的に推進すべきでは。

町長 6次産業の開発は、町物産交流協議会を中心に推進している。今後同協議会の積極的な意見を拝聴して対応していく。

赤字運営

小玉 勇 議員

あ ったまりランドから繰入できなかったのは、なぜか。
副町長 入浴施設使用料として資本金相当分の500万円を繰入していたが、昨年リニューアルで2ヶ月ほど休館した影響で、実質500万円の赤字です。

お祝い金

齋藤 公一 議員

出 産祝い金の支払い実態はどうなっている。また結婚祝い金制度の考えはないか。
町長 地方創生で町の活性化を目指し、子育て支援策の一つとして結婚祝い金はプロジェクトチ

農業経営法人化支援 事業補助金は、そ

ムで検討する。
保健福祉課長 出産祝金は、今年度37名を見込んでいる。
齋藤 公一 議員
生産組合の設立補助が産業振興課長 県の10%支援事業で、JAが事務局で現在加入者を取りまとめ中、今年度中に設立する予定です。



6次産業化で町の活性化を(雪中自然薯掘りツアー)